

子どもの貧困を問う

—日本とEUの経験から—

Assessing the child poverty based on experiences from EU and Japan

日本では昨今「子どもの貧困」が顕著な社会問題となっています。その背景にはどのような構造変化があるのでしょうか。本シンポジウムでは、現代社会における子どもの貧困を、イギリスをはじめとしたEUの経験を踏まえつつ、国際比較の観点から幅広い視野をもって議論します。ふるってご参加ください。

日時 2017年7月15日(土) 13時～17時30分
会場 法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー26階 スカイホール
交通 JR・地下鉄「市ヶ谷」または「飯田橋」駅下車 徒歩10分
参加費 無料
事前申込 不要

趣旨説明 法政大学大原社会問題研究所副所長・経済学部教授 原 伸子
第1報告 The Problem of Child Poverty in the European Union
(EUにおける「子どもの貧困」問題)
..... Professor, University of Oxford Mary Daly
第2報告 Single Mothers, Welfare Reform, and Poverty in Japan
(日本におけるシングルマザー、福祉改革、貧困)
..... Lecturer, Leiden University Aya Ezawa
第3報告 日本における「子どもの貧困」問題——労働・福祉・ジェンダー
..... 法政大学大原社会問題研究所教授 藤原千沙
第1コメント お茶の水女子大学名誉教授 宮島 喬
第2コメント 立教大学コミュニティ福祉学部教授 湯澤直美
総括討論

司会 原伸子・榎一江（法政大学大原社会問題研究所教授）

*英語報告については逐次通訳をおこないます。

法政大学大原社会問題研究所

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

Tel. 042-783-2305

e-mail: oharains@adm.hosei.ac.jp

OISR
since 1919

